

| | |
|------------|--|
| コ | 医療保険管理学 (Health Insurance System) |
| ー | |
| ス | |
| 学年・期・単位 | 第3学年・後期(金曜日;14:15~15:30)・1単位 |
| 科目担当責任者 | 平田 幸夫(社会歯科学講座 歯科医療社会学分野・教授) |
| オフィスアワー | 原則は後期毎週金曜日17:10~18:00(第1研究棟4階歯科医療社会学研究室)で、必要あればいつでも可 |
| メールアドレス | |
| 一般目標 (GIO) | 公的医療保険制度の中で求められている医療現場における安全、安心の医療形態の確保に対応できるように、1年時:医療人間科学、3年前期:歯科医療社会学で習得した内容を発展させるとともに、具体的に社会保険医療を合理的に社会に連結して行く原理、方法、制度などを習得する。 |

| 講義ユニット | 一般目標 (GIO) |
|----------------------|--|
| 1. 社会保障における医療保険制度の意義 | わが国の公的医療保険制度を理解するために、社会保険制度における医療保険制度の意義とその役割について習得する。 |
| 2. 改正医療法と医療制度改革の目的 | 良質な医療供給体制確保のために、社会からの要請に応えるべく医療制度改革の目的と最新の改正法規について習得する。 |
| 3. 歯科医療の質と安全の確保 | わが国の公的医療保険制度における歯科診療形態と安心・安全の医療体制の確保に必要な医療安全管理体制・対策について習得する。 |
| 4. 医療経済 | 歯科病院ならびに診療所の健全な経営管理のために、経営管理ならびに診療体制管理の概要を修得する。 |
| 5. 保険医療の仕組み | 医療給付に伴う適切な診療報酬請求を行うために、保健医療給付の仕組みについて習得する。 |
| 6. 事例演習 | 診療科目別の POMR に基づく診療情報記載法を修得する。 |
| 7. 医療紛争 | 医療紛争を未然に予防するために、実際の事例について修得する。 |
| 8. 診療記録・診療情報 | 診療録、処方せんなどの医療情報の記載方法および個人情報保護という観点から情報管理方法について習得する。 |
| 9. POMR システム | 診療情報の共有化と適切な管理を行うために、POMR (問題志向型診療録) による診療録の書き方を修得する。 |
| 10. 在宅歯科医療 | 高齢化社会で今後ニーズが高まる在宅歯科医療の概要を習得する。 |
| 11. ふり返り総合学習 | 社会から望まれる歯科医療人として身につけるべく重要事項を判断する。 |

| 教科書 | | |
|--------------------|--------------|------|
| 書名 | 著者名等 | 発行所 |
| A. スタンダード社会歯科学 第4版 | 石井拓男、平田幸夫 ほか | 学建書院 |

| 参考書 | | |
|------------------|---------------------|---------|
| 書名 | 著者名等 | 発行所 |
| 基本医療六法 平成23年版 | 基本医療六法編纂委員会 | 中央法規 |
| 臨床倫理学 | 赤林 朗 他訳 | 新興医学出版社 |
| 特集 望まれる歯科診療録の書き方 | 日本歯科医師会雑誌55巻11号2003 | 日本歯科医師会 |

| 評価法 (EV) |
|---|
| 小テスト (10%)、出席状況 (5%)、受講態度 (減点) そして客観式本試験 (85%) による総合評価。 |

| 授業計画 | | | | | | |
|------|-------|-----------------------|---|---|------------------------------|---|
| 回 | 日付 | ユニット | 行動目標 (SBOs) | 学習方略 (LS) | 授業担当者 | コアカリ/国試出題基準 |
| 1 | 9/2 | 意義 社会保障における医療保険制度の | 1. 医療と社会の関わりを概説できる。 2. 社会保障の目的を説明できる。 3. 社会保障制度を概説できる。 4. 医療保険の目的を説明できる。 5. 医療保険制度を説明できる。 6. 医療保険の種類を列挙できる。 | 配付資料およびパワーポイントを用い要点を板書きする。 | 平田幸夫 | C-2-2)-①、② 総 I -5-A、B |
| 2 | 9/9 | 改正医療法と医療制度改革の目的 | 1. 医療制度改革の3ポイントを説明できる。 2. 国民医療費の推移を説明できる。 3. 疾病構造の変化について説明できる。 4. 患者の自己決定の権利を説明できる。 5. 患者の医療情報の適正な開示を説明できる。 6. 医療従事者の資質の向上を説明できる。 7. 医療安全の確保の必要性を説明できる。 8. 後期高齢者医療制度について説明できる。 9. 診療所の広告の制限を説明できる。 10. 診療所に掲示するものを説明できる。 | // | 平田幸夫 | A-1 C-2-1) ~2) 総 I -5-A、B 総 I -4-E、F |
| 3 | 9/16 | 歯科医療の質と安全の確保 | 1. 改正医療法の医療安全対策を説明できる。 2. 医療の質の確保を説明できる。 3. セカンドオピニオンを説明できる。 4. 医療の安全の確保を説明できる。 5. 「医療安全支援センター」の役割を説明できる。 6. 院内感染対策を説明できる。 7. スタンダードプレコーションを説明できる。 8. チーム歯科医療を説明できる。 9. プライマリケアの定義を説明できる。 10. かかりつけ歯科医機能を説明できる。 | A. P51~63、P85~94、配付資料およびパワーポイントを用い要点を板書きする。 | 山本龍生 | A-5-1) ~3) B-2-3) 必4-A ~ C 必16-A ~ E |
| 4 | 9/30 | 医療経済 | 1. 医療の需要におけるニードの概念を説明できる。 2. 医療の需要におけるダイヤモンドの概念を説明できる。 3. 国民医療費を概説できる。 | A. P192~204、配付資料およびパワーポイントを用い要点を板書きする。 | 平田幸夫 野村真弓 (非常勤講師) | C-2-2)-② 総 I -5-C |
| 5 | 10/14 | 保険医療の仕組み | 1. 医療保険のしくみを説明できる。 2. 保険診療の医療費の流れを説明できる。 3. 診療報酬歯科点数表の解釈を概説できる。 4. 療養担当規則を説明できる。 5. 基本診療料の施設基準を概説できる。 6. 診療報酬請求書の記載要領を概説できる。 7. 歯周病の診断・治療のガイドラインを概説できる。 8. 訪問診療を概説できる。 | 配付資料およびパワーポイントを用い要点を板書きする。 | 宮本 尚 | C-2-2)-①、② 必5-A |
| 6 | 10/21 | 事例演習 | 社会保障、社会保険に関連したマスコミ報道を説明することができる。 | 社会保障、社会保険に関連した新聞記事を用いて内容をレポートにまとめ、発表する。 | 山中秀起 平田幸夫 山本龍生 阿部 智 | C-4-3) 必5-A ~ C 必16-B |

| 授業計画 | | | | | | |
|------|------------------------|-----------|---|---|------------------------------|--|
| 回 | 日付 | ユニット | 行動目標 (SBOs) | 学習方略 (LS) | 授業担当者 | コアカリ/国試出題基準 |
| 7 | 10/28 | 医療紛争 | 1. 医事紛争の解決法を列記できる。 2. 医療過誤の民事責任を説明できる。 3. 医療過誤の刑事責任を説明できる。 4. 医療過誤の行政責任を説明できる。 5. 医薬品、医療機器による健康被害を説明できる。 6. 血液、血液製剤の安全性を説明できる。 | A. P63～66、配付資料およびパワーポイントをうい要点を板書きする。 | 林田丞太 | A-5-1)-⑤ 必4-D～F |
| 8 | 11/4 | 診療記録・診療情報 | 1. 診療録の記載ができる。 2. 診療録の保存・管理ができる。 3. 診療録等の電子媒体による保存ができる。 4. 処方箋の保存・管理ができる。 | A. P67～69、配付資料およびパワーポイントをうい要点を板書きする。 | 平田幸夫 松本好史 (非常勤講師) | C-4-3 必5-A |
| 9 | 11/11 | | 1. 個人情報の保護について説明できる。 2. 診療情報開示について説明できる。 3. 診断書の保存管理ができる。 | A. P69～71、配付資料およびパワーポイントをうい要点を板書きする。 | 平田幸夫 松本好史 (非常勤講師) | C-4-3 必5-A、B |
| 10 | 11/18 | POMRシステム | 1. POS と POMR を概説できる。 2. 診療情報の活用について説明できる。 3. 診療録の役割を説明できる。 4. クリティカルパスを説明できる。 5. POMR の記載法を概説できる。 6. 照会状を書くことができる。 7. 処方せんを正しく書くことができる。 8. 診療情報を正しく保管することができる。 9. 実際に臨床事例に対して POMR ができる。 | 配付資料およびパワーポイントをうい要点を板書きする。 | 山中秀起 | C-4-3) 必5-A～C 必16-B |
| 11 | 11/25 | | | // | 山中秀起 | A-4-3) C-2-2)-①、② 必3 総Ⅱ-(Ⅶ)-5-N 総Ⅱ-(Ⅶ)-6-A、B |
| 12 | 12/2 | 在宅歯科医療 | 1. 在宅医療を概説できる。 2. 在宅歯科医療を説明できる。 | A. P154～160、配付資料およびパワーポイントをうい要点を板書きする。 | 平田幸夫 木村 朗 (招聘講師) | 総Ⅰ-4-H |
| 13 | 12/9 | | 在宅歯科医療を説明できる。 | A. P154～160、配付資料およびパワーポイントをうい要点を板書きする。 | 平田幸夫 木村 朗 (招聘講師) | C-4-3) 必5-A～C 必16-B |
| 14 | 12/16 | 事例演習 | 社会保障、社会保険に関連したマスコミ報道を説明することができる。 | 社会保障、社会保険に関連した新聞記事を用いて内容をレポートにまとめ、発表する。 | 山中秀起 平田幸夫 山本龍生 阿部 智 | C-4-3) 必5-A～C 必16-B |
| 15 | 12/20 (調整期間) 2限目 | ふり返り総合学習 | わが国の社会保険の仕組みについて説明することができる。 | 配付資料およびパワーポイントをうい必要箇所を板書きする。 | 平田幸夫 | |